

アフランドラ
シンクレリアナ



テイキンザクラ



ヘリコニア カリバエア



コスツス バルバツス



パラボラッチョ

熱帯アメリカゾーン

園芸種

花サボテン類



サイザルアサ



カトレア類



レックスベゴニア



アフリカゾーン

バオバブ

プリンチュウ

北中アメリカゾーン

中庭
出入口

オセアニアゾーン

ポトルツリー

ヨーロッパゾーン

オリーブ

特別展示室

熱帯アジアゾーン

カジュマル
(パニヤンツリー)

出口

メディナラ マグニフィカ



セントランサス
スノークラウド



中国・アジアゾーン

入口

ネペタ
シックスヒルズジャイアント



バラ



今月の見どころ 2020年5月

ときわミュージアム
世界を旅する植物館

※気候等により開花時期が変わることがあります。ご了承ください。(発行日 2020.4.25)

トーチジンジャー



マンゴー

開花予想

植物名	4月	5月	6月
ヒスイカズラ			
トーチジンジャー			
メディニラ マグニフィカ			
チャボイランイラン			
テイキンザクラ			
ベニヒモノキ			
コスツス バルバツス			
アリストロキア サルパドレンシス			
ヘリコニア カリバエア			
ジャボチカバ (花) (実)			
パパイヤ			
オクナ セルラタ (実)			
フトモモ (花) (実)			
モンステラ (実)			
フトハナキリン			
サボテン類			
バラ			
アーティチョーク			
サルビア ネモローサ 'カラドンナ'			
メラレウカ			
イングリッシュ ブルーベル			
ライスフラワー			
グレビレア エンドリチェリアナ			
カトレア類			
レナンセラ			
ニュートンのリンゴ			
つるバラ			



ヒスイカズラ



トーチジンジャー



チャボイランイラン



テイキンザクラ



アリストロキア
サルパドレンシス



フトモモ (花)



サボテン類



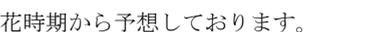
イングリッシュ
ブルーベル



バラ



ジャボチカバ



フトハナキリン



アーティチョーク

☆中南米植物紀行☆

エピソード2:エクアドルの美しいカカオ畑



中南米植物紀行エピソード2の今回は、エクアドルで見た、美しいカカオ畑をご紹介します。

ペルーからコロンビアをバスで目指す道中でエクアドルには滞在をしました。エクアドルといえばユネスコ世界遺産にも登録されているガラパゴス諸島や赤道直下の国としても有名ですね。やはり赤道直下の国なので年間を通して暖かく、コーヒーやカカオの生産が盛んなことでも知られています。そんな温暖な気候のエクアドルに入学したのは2018年11月。日本ではもう寒い頃だとは思いますが、現地では半袖を着ていたくらい暖かかったのを覚えています。

忘れられないほど美しいカカオ畑を見たのは、ペルーから海沿いの街などをバスで駆けぬけ首都のキトに次ぐ大きな都市グアヤキルに行く途中でした。ぼーっと窓の外を眺めていると突然赤や黄色、黄緑色の実が木に直接付いている植物が目に入り、驚いてすぐに動画を撮影しました。この時まで私はカカオがどのようにして実を付けるのかを実際に見たことがなく、大きくてきれいな色とりどりのカカオの実を見て嬉しかったのを鮮明に記憶しています。そしてもう一つ印象に残っているのが、カカオ畑の中にバナナも植えられていたことです。その時はバナナの大きくてきれいな緑の葉を見て、立派で美味しい実がなるのかなとしか思っていまなかったのですが、後にカカオ畑のことを調べていると実はバナナと一緒に植えることには重要な意味があるということがわかりました。カカオは暖かい気候で育つ植物ですが、直射日光には弱く半日陰を好みます。なのでカカオより大きく育つバナナが日陰をつくり、カカオが育つのに最適な環境を生み出しているのです。

遠い国エクアドル。郊外には今回ご紹介したようなカカオ畑が広がり、街を歩けばアガベやイグアナを見ることができます。自然が豊かで美しいこの国にまたいつか訪れたいと時々思うのです。



※昨年までの開花時期から予想しております。
天候や気温などにより時期が前後する場合がございます。ご了承ください。